

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成21年11月27日

化学物質等のコード : 0365-4739

化学物質等の名称 : クロム酸セシウム

2.危険有害性の要約

分類の名称: 急性毒性物質, その他の有害性物質
危険性: 通常の取扱条件で安定であり, 危険性は低い.
有害性: 粉塵は眼, 鼻, のど, 皮膚を刺激し, 感受性皮膚炎をおこすことがある. 吸入したり, 飲み込んだ場合, クロム中毒を起こすことがある.
環境影響: データなし

3.組成、成分情報

化学名 クロム酸セシウム
含有量 98 %
化学式・分子量 $Cs_2CrO_4 = 381.80$
化審法公示番号 1-1062
CAS No. 13454-78-9

4.応急処置

目に入った場合: 直ちに多量の水で15分以上洗い流す. 異常があれば医師の手当を受ける.
皮膚に付いた場合: 多量の水で石鹸を用いて洗う. 炎症を生じた時は医師の手当を受ける.
吸入した場合: 鼻をかみ, うがいをさせ, 新鮮な空気のある場所に移し, 医師の手当を受ける.
誤飲した場合: 口をすすぐ. 多量の水を飲ませ, 吐かせる. 直ちに医師の手当を受ける.

5.火災時の処置

消火方法: 本品は不燃性である. 火災時, 移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す. 移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する.
消火剤: 水, 二酸化炭素, 泡消火剤, 粉末消火剤, 砂

6.漏出時の措置

飛散したものはできるだけ空容器に回収し, そのあとを還元剤(硫酸第一鉄等)の水溶液を散布し, 消石灰, ソーダ灰等の水溶液で処理し, 多量の水を用いて洗い流す. 作業の際には必ず保護具を着用し, 風下で作業をしない.
この場合, 濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する.

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い

- ・吸い込んだり, 目, 皮膚および衣類に触れないように, 適切な保護具を着用する.
- ・取扱い場所には局所排気装置を設置する. 使用後は容器を密封する.
- ・漏れ, 飛散しないようにし, 粉塵を発生させない.
- ・容器を転倒させ, 落下させ, 衝撃を加え, または引きずる等の粗暴な扱いをしない.
- ・作業後には手洗い, うがいを励行する.

保管

- ・容器は直射日光を避け, なるべく涼しい場所に貯蔵し, 密閉して, 空気との接触を避ける.
- ・その他 毒劇物取締法, 労働安全衛生法などの法令に定めるところに従う.

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 作業環境評価基準 ; 0.05mg/m³(Crとして)
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値 ; 0.1mg/m³(酸化クロムとして)
ACGIH (TLV) ; -----
OSHA (PEL) ; -----

設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化, または局所排気装置を設置する.
- ・取扱い場所の近くに安全シャワー, 手洗い・洗眼設備を設け, その位置を明瞭に表示する.

保護具

保護眼鏡, 保護手袋(PVCあるいはネオプレンゴム), 保護長靴, 保護衣, 防塵マスク(火災時

(空気呼吸器)

9.物理的及び化学的性質

外 観 黄色結晶
蒸気比重 データなし
臭 気 データなし
蒸 気 圧 データなし
沸 点 データなし
比 重 データなし
融 点 データなし
溶解性 水に易溶(71.35g/100g 13)

10.安定性及び反応性

引火点 データなし
爆発範囲 データなし
発火点 データなし
安定性・反応性 安定。強酸化剤であり有機物、還元剤と激しく反応し、発火または爆発する危険がある。

11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

毒 性
急性毒性 データなし
亜急性毒性 データなし
慢性毒性 データなし
刺激性(皮膚、眼) : データなし
感 作 性 : データなし
変異原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常): データなし
皮膚腐蝕性 : データなし
がん原性 : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし
暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし
その他 : データなし
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)
: データなし

12.環境影響情報

魚 毒 性 データなし
分配係数 データなし

13.廃棄上の注意

還元沈澱法
希硫酸を加えた後、還元剤(硫酸第一鉄等)の水溶液を過剰に用いて残存する可溶性クロム酸塩類を還元したのち消石灰、ソーダ灰等の水溶液で処理し、沈澱ろ過する。溶出試験で溶出量が基準以下であることを確認して埋立処分する。

14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)
輸送に関する国際規制
陸上輸送 : データなし
海上輸送 : データなし
航空輸送 : データなし
国連分類番号 : クラス 6.1 (その他の毒物) PG
国連番号 : 3086

15.適用法令

労働安全衛生法 : 「名称等を通知すべき有害物」 No.142
「名称等を表示すべき有害物」
特定化学物質等障害予防規則 第二類物質
作業環境測定基準、作業環境評価基準
化学物質管理促進法(PRTR法) : 特定第一種指定化学物質No.88
(改正前 特定第一種 No.69)
毒物及び劇物取締法 : 劇物 包装等級3
消防法 : 非該当
船舶安全法(危規則) : 毒物類

航空法：毒物
水質汚濁防止法：有害物質
土壌汚染対策法：特定有害物質

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。